



平成 24 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 ティアック株式会社  
代表者名 取締役社長 英 裕治  
(コード番号 6803 東証第 1 部)  
問合せ先 取締役コーポレート本部長  
野村 佳秀  
(TEL 042-356-9116)

## 業績予想と実績値との差異、個別業績の前年実績との差異 および配当に関するお知らせ

平成 24 年 3 月期の連結および個別業績について、平成 24 年 1 月 31 日に公表いたしました連結業績予想および前期個別実績と差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、配当についてもあわせてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 24 年 3 月期 通期連結業績予想と実績値との差異 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	27,500	750	350	300	1 円 04 銭
当期実績 (B)	26,696	338	19	89	0 円 31 銭
増減額 (B-A)	△804	△412	△331	△211	——
増減率 (%)	△2.9	△54.9	△94.6	△70.3	——
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	36,867	1,003	348	△1,303	△4 円 52 銭

#### 2. 平成 24 年 3 月期 通期個別業績と前期実績値との差異 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前年実績 (A)	28,769	425	788	△961	△3 円 34 銭
当期実績 (B)	20,572	304	246	107	0 円 37 銭
増減額 (B-A)	△8,197	△121	△542	1,068	——
増減率 (%)	△28.5	△28.4	△68.8	—	——

### 3. 差異が生じた理由

#### (1) 連結

当社は、音響機器事業、情報機器事業とも第4四半期に売上高、営業利益が集中する傾向にありますが、当期は売上高が想定に達しなかったこと、値引き等の販売関連費用の増大により売上高、営業利益とも予想を下回る結果となったため、連結の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を修正いたします。

#### (2) 個別

前期に比較して音響機器事業は増収増益となったものの、情報機器事業の光ディスクドライブにて大幅な減収減益となり、売上高、営業利益とも当期実績が前期実績を下回る結果となりました。経常利益は、営業利益の減少に加え当期は子会社からの受取配当金の金額が小さかったこと等により前期実績を下回りましたが、当期純利益につきましては、前期に発生した事業構造改善引当金等の特別損失が当期は発生しなかったことにより、前期よりも改善しました。

### 4. 配当について

このたびの業績を踏まえ、従来未定としておりました期末配当予想につきましては、まことに遺憾ながら無配とさせていただきます。

以上